

| | | | | | |
|--|--|------|--|---|---|
| 鳥羽商船高等専門学校 | | 開講年度 | 平成27年度 (2015年度) | 授業科目 | 情報処理 I |
| 科目基礎情報 | | | | | |
| 科目番号 | 0008 | | 科目区分 | 専門 / 必修 | |
| 授業形態 | 講義 | | 単位の種別と単位数 | 履修単位: 2 | |
| 開設学科 | 商船学科 | | 対象学年 | 2 | |
| 開設期 | 通年 | | 週時間数 | 前期:2 後期:2 | |
| 教科書/教材 | 情報リテラシー教科書 インターネット・Word・Excel・PowerPoint 矢野文彦監修 オーム社 | | | | |
| 担当教員 | 小川 伸夫 | | | | |
| 到達目標 | | | | | |
| 1.情報の意味と情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識を理解し活用できる。 2.コンピュータのハードウェアに関する基礎的な知識を理解し活用できる。 3.インターネットの仕組みを理解し実践に活用できる。 | | | | | |
| ルーブリック | | | | | |
| | 理想的な到達レベルの目安 | | 標準的な到達レベルの目安 | | 未到達レベルの目安 |
| 評価項目1 | 情報の意味と情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識を理解し活用できる | | 情報の意味と情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識を理解し活用できる | | 情報の意味と情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識を理解し活用できない |
| 評価項目2 | コンピュータのハードウェアに関する基礎的な知識を理解し活用できる。 | | コンピュータのハードウェアに関する基礎的な知識を理解し活用できる。 | | コンピュータのハードウェアに関する基礎的な知識を理解し活用できない |
| 評価項目3 | インターネットの仕組みを理解し実践に活用できる | | インターネットの仕組みを理解し活用できる。 | | インターネットの仕組みを理解し活用できない |
| 学科の到達目標項目との関係 | | | | | |
| 教育方法等 | | | | | |
| 概要 | この教科書の目的は、コンピュータという道具の仕組み、使い方を学ぶことにある。2時間続きの授業の中で講義と演習を行う。講義では、コンピュータを使う上で知らなくてはならない用語を取り上げ解説する。演習では、タイピング、ワープロ、表計算ソフトの使い方を教科書の例題を解きながら行う。タイピングは、一分間に指定する速さで打てることを目標にする。ワープロ、表計算などで作成したファイルは評価する。この授業を受けることで、コンピュータでレポートなどを作成できるスキルを獲得できる。 | | | | |
| 授業の進め方・方法 | 授業は講義+演習形式で行う。タイピングは、毎回練習の時間をもうけ、記録をとる。 | | | | |
| 注意点 | ・タイピングの練習などを毎日行える環境を整えることが望ましい。 | | | | |
| 授業計画 | | | | | |
| | | 週 | 授業内容 | 週ごとの到達目標 | |
| 前期 | 1stQ | 1週 | コンピュータの基本操作 | 演習室のパソコンへログインができる コンピュータの基本的な操作ができる | |
| | | 2週 | コンピュータの基本操作 | 演習室のパソコンへログインができる コンピュータの基本的な操作ができる | |
| | | 3週 | タイピングについて | 指の配置、キー配列、キーの名称がわかる | |
| | | 4週 | ワープロソフトの利用 | 日本語変換が扱える | |
| | | 5週 | ワープロソフトの利用 | ワープロソフトを使い指定された形式の文書を作成することができる | |
| | | 6週 | ワープロソフトの利用 | ワープロソフトを使い指定された形式の文書を作成することができる | |
| | | 7週 | ワープロソフトの利用 | ワープロソフトを使い指定された形式の文書を作成することができる | |
| | | 8週 | 前期中間試験 | | |
| | 2ndQ | 9週 | 試験の返却と解答・解説 コンピュータのハードウェアについて | コンピュータの仕組みを理解できる | |
| | | 10週 | 試験の返却と解答・解説 コンピュータのハードウェアについて | コンピュータの仕組みを理解できる | |
| | | 11週 | 表計算ソフトの利用 | 見やすい表を作成することができる。 | |
| | | 12週 | 表計算ソフトの利用 | 関数を使い自動的にデータの集計ができる。 | |
| | | 13週 | 表計算ソフトの利用 | 関数を使い自動的にデータの集計ができる。 | |
| | | 14週 | 表計算ソフトの利用 | グラフを作成することができる | |
| | | 15週 | 前期末試験 | | |
| | | 16週 | 試験の解答・解説 著作権について | 著作権について概要が理解できる | |
| 後期 | 3rdQ | 1週 | プレゼンテーションソフトの利用 | テーマに沿って構成を考えられる | |
| | | 2週 | プレゼンテーションソフトの利用 | テーマに沿ってわかりやすい発表ができる | |
| | | 3週 | プレゼンテーションソフトの利用 | テーマに沿ってわかりやすい発表ができる | |
| | | 4週 | プレゼンテーションソフトの利用 | テーマに沿ってわかりやすい発表ができる | |
| | | 5週 | インターネットの仕組みと各種サービスを使用する上の注意事項 | インターネットの仕組みを理解できる 各種サービスを利用する上での注意事項がわかる | |
| | | 6週 | 22 インターネットの仕組みと各種サービスを使用する上の注意事項 | インターネットの仕組みを理解できる 各種サービスを利用する上での注意事項がわかる | |

| | | | |
|------|----------|------------------------------|---|
| 4thQ | 7週 | インターネットの仕組みと各種サービスを使用する上の注意事 | インターネットの仕組みを理解できる 各種サービスを利用する上での注意事項がわかる |
| | 8週 | 後期中間試験 | |
| | 9週 | 試験の解答と解説 ホームページの作成 | ハイパーテキストの仕組みを理解できる |
| | 10週 | ホームページの作成 | 分かりやすく情報を伝えることができる |
| | 11週 | ホームページの作成 | 分かりやすく情報を伝えることができる |
| | 12週 | ホームページの作成 | 分かりやすく情報を伝えることができる |
| | 13週 | ホームページの作成 | 分かりやすく情報を伝えることができる |
| | 14週 | ホームページの作成 | 分かりやすく情報を伝えることができる |
| | 15週 | 後期期末試験 | |
| 16週 | 試験の解答と解説 | | |

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

| 分類 | 分野 | 学習内容 | 学習内容の到達目標 | 到達レベル | 授業週 |
|----|----|------|-----------|-------|-----|
|----|----|------|-----------|-------|-----|

評価割合

| | 試験 | 発表 | 相互評価 | 態度 | ポートフォリオ | | 合計 |
|---------|----|----|------|----|---------|---|-----|
| 総合評価割合 | 50 | 10 | 0 | 10 | 30 | 0 | 100 |
| 基礎的能力 | 30 | 10 | 0 | 10 | 20 | 0 | 70 |
| 専門的能力 | 20 | 0 | 0 | 0 | 10 | 0 | 30 |
| 分野横断的能力 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |